平成20年7月31日

### (目的)

1 第8回普天間飛行場の移設に係る措置に関する協議会(平成20年7月18日開催)における合意に基づき、普天間飛行場の危険性の除去、騒音の軽減等について検討するため、普天間飛行場の移設に係る措置に関する協議会の下に、普天間飛行場の危険性の除去に関するワーキングチーム(以下「ワーキングチーム」という。)を設置する。

## (検討内容)

- 2 ワーキングチームでは、次の事項について検討する。
  - (1) 平成19年8月の発表した報告書の現状の評価
  - (2) 更なる危険性の除去、騒音の軽減等
  - (3) その他必要な事項

# (構成員)

3 ワーキングチームの構成員は、防衛省地方協力局次長、地方協力企画課長、 沖縄調整官、防衛政策局日米防衛協力課長、内閣官房参事官、内閣府政策統括 官付参事官、外務省北米局日米地位協定室長、沖縄県知事公室長、返還問題対 策課長、基地対策課長とする。ただし、必要に応じ構成員以外の者の出席を求 めることができる。

### (会議の主宰)

4 ワーキングチームは、防衛省地方協力局次長が主宰する。

### (事務局)

- 5 ワーキングチームの事務は、沖縄県の協力を得て、防衛省との連携の下に内 閣官房において処理する。
- 6 その他、ワーキングチームの運営に関し必要な事項は、ワーキングチームが 定める。